

活動報告書  
よこはまワンダーキッズ ワンダーコース よつばクラブ  
第5回 「～親子で挑戦～ アウトドアクッキング」

実施日時: 2018年10月28日(日)

会場: 川崎市黒川青少年野外活動センター(神奈川県川崎市)

<活動のねらい>

- 班のみんなでひとつのものを作る  
→役割分担や譲り合いなどを通し、仲間を思いやる心を引き出す
- 保護者の方にワンダーキッズへの安心感や信頼感を感じてもらう  
→子どもたちの新たな一面の発見、キャンプカウンセラーへの理解

<プログラムの構成要素>

- 自然に対する好奇心 ★
- 創意工夫を楽しむ心 ★★
- 仲間とやってみようとする心 ★★★



今回は保護者の方と一緒に活動だったためか、少し緊張気味な子もいましたが、キャンプカウンセラーが準備をしてきた「フープリレー」で友だちの保護者の方とも関わるうちに、だんだんと緊張も解けていきました。保護者の方にも楽しんでいただき、スタートを切ることができました。



今回は五平餅と豚汁作りに挑戦！米を研ぐのは自分たちで。こぼさないように大切に研ぎ本部スタッフにバトンタッチです。子どもたちは包丁や具材の型抜きにチャレンジしました。“猫の手”を意識しながら硬い野菜も一生懸命切り、「順番にやろう！」と、友だちを意識する声も聞こえてきました。



巨大鍋に野菜を入れるのは一苦勞。「熱いかな…。」と恐る恐るでしたが、全員入れることが出来ました。「給食作ってる人って大変だね。」と、身近にあるものと比べながら、普段料理を作ってくれる人の偉大さを感じている様子でした。



五平餅作りでは、「みんなで潰そう！」と棒を一緒に持ちリズム良く潰し、その表情は満面の笑みでした。手がご飯でベトベトになりながらも、最後まで自分たちで割りばしにご飯を付け、作り終えることが出来ました。



「おいしい！」と自分たちで作ったご飯は格別のように、頬張っていました。次回のお泊りでは、火おこしから班のみんなで行います。今回のように楽しみながら、班の仲がより深まればと思います。懇談会の合間の山探検では生き生きとした表情だった子どもたち。回を重ねるうちに、“やってみよう”とする気持ちがだんだんと増えてきています。その心を大切に、今後もさまざまなことにチャレンジしていきたいと思います。